

中学生の部

(公財)日本少年野球連盟

(ボーイズリーグ)

読売杯

第32回日本少年野球中日本大会

BOYSLEAGUE CENTRAL JAPAN CHANPIOMSHIP



期 間

平成29年5月3日(水).4日(木).5日(金)
予備日/5月6日(土)

開会式

平成29年5月3日(水) 8時00分～ 大飯球場
[雨天の場合/大飯体育館]

閉会式

平成29年5月5日(金) 16時00分～ 大飯球場

会 場

福井県大飯球場・青葉球場・高浜中央球場
小浜市営球場・名田庄球場・美浜球場

主 催
共 催
主 管
協 賛
後 援

(公財)日本少年野球連盟
読売新聞社
(公財)日本少年野球連盟中日本ブロック
ゼット株式会社・ミズノ株式会社
おおい町・高浜町・小浜市・若狭町・美浜町・各教育委員会

◆読売杯第32回日本少年野球中日本大会 大会日程◆

《開会式》		《閉会式》	
日時	平成29年5月3日(祝) 午前8:00～(受付7:10～)	日時	平成29年5月5日(祝) 午後4:00～
会場	大飯球場 雨天の場合 大飯体育館	会場	大飯球場
次第	<ul style="list-style-type: none"> ・来賓、役員、審判員整列 ・選手入場 ・国旗、連盟旗、読売新聞社旗掲揚 ・開会宣言 ・優勝旗返還及びレプリカ授与 ・大会会長挨拶 ・大会副会長挨拶 ・来賓祝辞 ・選手宣誓 ・始球式 ・選手、役員退場 	次第	<ul style="list-style-type: none"> ・来賓、役員、審判員整列 ・成績発表 ・表彰 ・大会会長挨拶 ・国旗、連盟旗、読売新聞社旗降納 ・閉会宣言 ・選手、役員退場

大会日程(予備日:5月6日)

5月3日(祝)大会1日目	第1試合	第2試合	第3試合
(A)大飯球場	9:00	11:30	14:00
(B)高浜中央球場	9:30	12:00	14:30
(C)青葉球場	9:30	12:00	14:30
(D)小浜市営球場	9:30	12:00	14:30
(E)名田庄球場	10:00	12:30	
(F)美浜球場	10:00	12:30	
5月4日(祝)大会2日目	第1試合	第2試合	第3試合
(A)大飯球場	9:00	11:30	14:00
(C)青葉球場	9:00	11:30	14:00
(D)小浜市営球場	9:00	11:30	14:00
(F)美浜球場	9:00	11:30	14:00
5月5日(祝)	第1試合	第2試合	決勝戦
(A)大飯球場	9:00	11:30	14:00



ご挨拶

(公財) 日本少年野球連盟

会長 藤田 英輝

ボーイズリーグ春の中日本ブロック NO.1 の覇権をかけ「読売杯第 32 回日本少年野球中日本大会」が各支部の予選を勝ち抜いた中学生の部 32 チーム、小学生の部 14 チームが参加し、日頃より私たちボーイズリーグの活動に深いご理解とご協力を賜ります読売新聞社様をはじめ、関係各位の皆様のお力をお借りし、盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

さて、春季全国大会も終了し後半戦最大のハイライトである夏の選手権大会へ向けて各チームの皆さんは全力投球をしていることと思います。残念ながら先に行われた春季大会では中日本ブロックからの出場チームは上位進出を果たせませんでした。その実力の片りんは随所で感じる事ができました。選手の皆さんはこの大会を機に更なる技術とマナーの向上を目指し、来る夏の選手権大会においてその存在感を示していただきたいと期待をしております。そして選手の皆さんの熱いプレーで見ている私たちに感動を与えていただくようお願いをしておきます。

結びに、本大会を主管する中日本ブロック役員、審判員、球場運営にご協力をいただきますご父兄の皆様のお力で、この大会が大過なく盛会になりますよう祈念し、挨拶とさせていただきます。



ご挨拶

おおい町長 中塚 寛

「第32回読売杯 中日本大会」が福井県内及び中日本ブロックから多くのチームをお迎えして盛大に開催できますことに対し、開催地として心から厚く御礼申し上げますとともに、遠路お越しいただきました多くの選手の皆様、そしてご家族の皆様を町民とともに歓迎申し上げます。

さて皆さんもご存知のとおり、イチロー選手が昨年、メジャーリーグでの3000本安打を達成しました。これは史上30人目、つまり100年を超えるアメリカの大リーグの歴史の中で30人しかいない「最高のクラブ」の仲間入りを果たしたことを意味します。

そのイチロー選手は小学校の卒業文集に「一流のプロ野球選手になりたい」と記しています。しかし、それだけなら誰でもできます。イチロー選手が書いた目標は具体的であり、その目標に向けて、努力することは必要ですが、やみくもだけの努力では意味がありません。目標に向けて理にかなった努力をし、また、練習はただすればいいというものではなく、テーマを決めることが重要だと思います。

そしてこれらの目標達成に向けて一番難しいのはやはり「やり続ける」ことです。「継続は力なり」。これはイチロー選手の座右の銘となっています。継続するということは難しいことではありますが、しかし、目的を持ってそれに向かって理にかなった努力を継続すれば、やりたいことを実現できます。そのことはイチロー選手が証明しています。

選手の皆様におかれましても日々の練習での素振りやノック、バッティングやそうして積み重ねてきたものを信じて最高のプレーをしていただきたいと思います。また、どんな状況にあっても最後の最後まで諦めず、日頃の練習の成果を存分に発揮され、全力でプレーしていただきたく存じます。

結びに、本大会の成功と今後ますますの発展、そして選手の皆様のご健闘を心からお祈りするとともに、本大会の開催にあたり、ご尽力いただきました関係者の皆様様に深く感謝を申し上げ、歓迎と激励のご挨拶といたします。

読売杯 第32回日本少年野球中日本大会役員名簿

<p>《大会会長》 日本少年野球連盟会長 藤田 英輝</p> <p>《大会副会長》 読売新聞大阪本社 事業本部スポーツ事業部長 三村 竜太郎</p> <p>《大会相談役》 おおい町町長 中塚 寛 高浜町町長 野瀬 豊</p> <p>《大会委員長》 日本少年野球連盟常務理事 中日本ブロック長 惣田 敏和</p> <p>《大会副委員長》 日本少年野球連盟理事 岩田 昇 " 中西 孝志 日本少年野球連盟理事待遇 野口 正晴</p> <p>《大会運営委員長》 福井県支部支部長 寺島 政夫</p> <p>《大会運営副委員長》 北陸支部支部長 山西 祥夫 岐阜県支部支部長 伊藤 裕章 静岡県支部支部長 鈴木 文雄 愛知県東支部支部長 榊原 隆宏 三重県支部支部長 松本 行弘</p> <p>《大会行事委員長》 美方ボーイズ代表 斎藤 勢津男</p> <p>《大会行事副委員長》 越前ボーイズ代表 近藤 正明</p> <p>《大会運営委員》 福井ボーイズ代表 高嶋 明博 三国ボーイズ代表 北野 修一 鯖江ボーイズ代表 内藤 晃一 福井東ボーイズ代表 土田 英邦 大野ボーイズ代表 遠藤 雅彦 敦賀ボーイズ代表 松中 尚 福井中学ボーイズ代表 松岡 誠</p>	<p>《大会顧問》 日本少年野球連盟名誉会長 渡辺 滉 日本少年野球連盟副会長 赤井 秀一郎 日本少年野球連盟専務理事 中尾 孝義 " 豊島 健心 日本少年野球連盟常務理事 野中 義文 日本少年野球連盟特別顧問 高浦 健</p> <p>《大会会計部長》 中日本ブロック会計部長 出口 紀幸</p> <p>《大会総務部長》 中日本ブロック総務部長 堀内 健</p> <p>《大会会計総務副部長》 中日本ブロック会計出納 石田 陽次</p> <p>《大会事務局長》 中日本ブロック事務局長 深谷 博之</p> <p>《大会副事務局長》 福井県支部事務局長 鳥井 明彦</p> <p>《大会広報委員長》 中日本ブロック広報委員長 山本 治夫</p> <p>《大会広報副委員長》 福井県支部広報委員長 石田 陽次</p> <p>《大会審判長》 中日本ブロック審判長 臼谷 忍</p> <p>《大会副審判長》 中日本ブロック副審判長 中園 晃成 " 葛巻 克英 " 臼井 保</p> <p>《大会審判員》 福井県支部審判長 西 修一 北陸支部審判長 川西 康祐 岐阜県支部審判長 野原 茂男 静岡県支部審判長 小川 潔 愛知県西支部審判長 重田 尚彦 愛知県東支部審判長 加藤 清利 三重県支部審判長 中川 昭</p> <p>《大会審判事務局》 ブロック審判事務局長 佐藤 英行 他、中日本ブロック審判員諸氏</p>
---	---

【大会規定】

- 1・1チームの登録選手は中学生の部は11名以上25名以内（ベンチ入りは20名以内）とする。また、小学生の部は11名以上20名以内とする。
- 2・出場選手はその大会の登録締め切り日現在、連盟へ登録済みの者に限る。
- 3・審査証は当年度発行のものとする。
- 4・登録選手および登録されたチーム責任者(代表またはそれに代わる責任ある者でチーム責任者証を携帯している者)、監督、コーチ、マネージャーのみベンチに入ることができる。但し各種登録証(チーム責任者、監督、コーチ)及び審査証(選手)を携帯していない場合は、いかなる場合でもベンチには入れないが、監督、コーチは、試合開始までに間にあった場合は、その時点で審査のうえベンチ入りできる。
また、選手は試合終了までに間にあった場合は、審査の上、ベンチ入りを認める。
- 5・チーム責任者はチーム責任者証所持し、試合中は所定の服装で本部席にて待機する。ただし、小学生の部においては選手の管理が必要な場合があるので、希望があれば代表に限りベンチ入りを認める。
チーム責任者が不在の場合は試合ができない。
- 6・組み合わせの若番号が1塁側のベンチ、後番号が3塁側のベンチに入る。但し、チーム責任者、監督、コーチは登録証を携帯すること。
- 7・監督(背番号60)、コーチ(背番号50)は選手と同じユニフォームを着用すること。
- 8・試合開始時刻60分前に試合場に到着し、直ちにオーダー表を5部、投球回数記録副表3部及び大会初戦の時は、直前大会参加報告書を大会本部に提出の上、所定の審査を受けなければならない。
- 9・オーダー表交換時に両キャプテンにより、先行、後攻をジャンケンで決める。
- 10・試合開始予定時刻までにチームがグラウンドに現れないときは、球場責任者と責任審判員が協議して没収試合を宣言することができる。
- 11・試合方法など
 - ・中学生の部
 - (1)各試合は7回戦で行い、4回終了をもって正式試合とする。試合成立後は試合開始から2時間(決勝戦は2時間20分)を超えた場合、新しいイニングには入らない(後攻チームの得点が先行チームの得点より多い場合は後攻チームが攻撃中でも規定時間になれば、その時点で試合を終了する)。また降雨や視界不良などにより試合続行が不可能となった場合、野球規則7.01(a)により勝敗を決する。同点の場合は最終回時点で出場していたメンバー全員の抽選とする。試合成立前に、上記の理由により試合続行が不可能になった場合は、サスペンデットゲームとする。
 - (2)4回終了時10点差、5回以降7点差の場合、コールドゲームとする。
 - (3)7回終了後、同点の場合は延長戦に入るが、延長8回(決勝戦は10回)あるいは試合開始から2時間(決勝戦は2時間20分)を超えては(どちらか早い方)新しいイニングに入らず、タイブレーク方式を実施する。(競技に関する特別規則「タイブレーク実施細則」参照)
 - ・小学生の部
 - (1)各試合は6回戦で行い、4回終了をもって正式試合とする。試合成立後は試合開始から1時間40分(決勝戦は2時間)を超えた場合、新しいイニングに入らない(後攻チームの得点が先行チームの得点より多い場合は後攻チームが攻撃中でも規定時間になれば、その時点で試合を終了する)。また降雨や視界不良などにより試合続行が不可能となった場合、野球規則7.01(a)により勝敗を決する。同点の場合は最終回時点で出場していたメンバー全員の抽選とする。試合成立前に、上記の理由により試合続行が不可能になった場合は、サスペンデットゲームとする。
 - (2)4回以降7点差の場合、コールドゲームとする。
 - (3)6回終了後、同点の場合は延長戦に入るが、延長7回(決勝戦は9回)あるいは試合開始から1時間40分(決勝戦は2時間)を超えては(どちらか早い方)新しいイニングに入らず、タイブレーク方式を実施する。(競技に関する特別規則「タイブレーク実施細則」参照)
- 12・(1)小学生の部投手は、1日6イニング以内、連続する2日間で8イニング以内とする。
中学生の部投手は、1日7イニング以内、連続する2日間で10イニング以内とする。
- (2)ダブルヘッターでの連投を認めるが、投球回数を小学生の部は6イニング以内とする。中学生の部はダブルヘッターに登板した投手、連続する2日間で合計5イニングを超えた投手(5イニングは可)及び3日間連続で登板した投手は、翌日に投手または捕手として試合に出場することはできない。
- (3)例えば、1試合目で5回投げた場合には、次の試合で小学生の部は1回、中学生の部は2回投げる事ができる。ただし端数回数(0/3回・1/3回・2/3回)は切り上げて1回とする。端数回数の0/3回は新しいイニングに入って一死もとらずに降板した場合を示す。なお、小学生の部は変化球を禁止する。

- 13・(1) 監督またはコーチの指示、伝達は1試合で攻撃2回と守備2回の計4回とする。延長またはタイブレークに入った場合は、それぞれで1回の指示、伝達を認める。
(選手の怪我や交代などの指示、伝達は回数に入らない。)
- (2) 守備側の投手に対する指示、伝達が3回目となれば、自動的に投手は交代となり、その投手は他の守備位置についてもよいが、再び投手として登板することはできない。
- (3) 内野手が2人以上投手のところに行った時も1回に数える。
- (4) 指示、伝達は審判がタイムを宣言してから「30秒以内」とする。
- 14・1 イニングで同一の投手に対して指示、伝達が2回目となれば、自動的に投手の交代となる。
その投手は他の守備位置に着くことができるが、同一イニングでは投手として登板することはできない。
ただし、新しいイニングに入れば、再び投手として登板することができる。
- 15・審判員の判定に対する抗議は認めない。但し、ルールの適用についての確認は認める。
- 16・監督またはコーチが投手に指示などをするとき、マウンドのところで行うこと。(ベンチからは駆け足で)
- 17・2 塁走者やベースコーチなどが捕手のサインを盗んで、打者にコースや球種を伝える行為を禁止する。
- 18・ボール回しをする時は一回りとし、最終野手は、その定位置から返球する。また打者が打撃を継続中、塁上走者がアウトになった場合のボール回しは禁止する。
- 19・投手は走者をアウトにする意志がないのに、無用のけん制球を繰り返すとか、または送球するまねを何度も繰り返す行為は、試合のスピーディーな進行の妨げになるため禁止する。
- 20・小学生の部は、打撃側チームの監督、コーチに限りコーチスボックス内でベースコーチを務めてもよい。この場合必ず両耳付きヘルメットを着用すること。
- 21・各チームは同色のヘルメット7個以上、捕手の規定防具(マスク、捕手用ヘルメット、プロテクター、レガース、スロートガード、ファールカップ)2組を備えること。一体型捕手マスクの場合はヘルメット、スロートガードを除く。
- 22・ユニフォーム、バット、スパイク、グラブ等は連盟指定業者のものに限る。
- 23・捕手は必ずヘルメットならびに規定防具を試合、練習を問わず着用すること。
- 24・グラウンドの都合で大会トーナメント規定が別に制定された場合は、それに従うこと。
- 25・ベンチ内での携帯電話の使用を禁止する。
- 26・光化学スモッグ発生の場合は、試合及び選手に対する措置は別に定め、運営委員の指示に従う。
- 27・試合前のシートノックは原則として5分間行うが、当該球場のグラウンド状況や試合終了時間を勘案してシートノックを行うか否かは球場責任者が決定するものとする。

参考

野球規則 7.02(a)

4.12(a)によりサスペンデッドゲームにならない限り、コールドゲームは、球審が打ち切りを命じた時に終了し、その勝敗はその際の両チームの総得点により決する。

【注】我が国では、正式試合となった後のある回の途中で球審がコールドゲームを宣したとき、次に該当する場合は、サスペンデッドゲームとしないで、両チームが完了した最終均等回の総得点でその試合の勝敗を決することとする。

(1) ビジティングチームがその回の表で得点してホームチームの得点と等しくなったが、表の攻撃が終わらないうち、または裏の攻撃が始まってもホームチームが得点しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。

(2) ビジティングチームがその回の表でリードを奪う得点を記録したが、表の攻撃が終わらないうち又は表の攻撃が始まらないうち、あるいは裏の攻撃が始まってもホームチームが同点かたはリードを奪い返す得点を記録しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。

《タイブレーク実施細則》

(1) 特別規則

(イ) 中学生の部は延長8回あるいは試合開始から2時間を超えて(いずれか早い方)決勝戦は10回あるいは2時間20分を超えて(いずれか早い方)、小学生の部は延長7回あるいは試合開始から1時間40分を超えて(いずれか早い方)決勝戦は9回あるいは2時間00分を超えて(いずれか早い方)両チームの得点が等しい時以降の回の攻撃の回の攻撃は、一死走者満塁の状態から行うものとする。

(ロ) 打者は、前回正規に打撃を完了した打者の次の打者の者とする。

(ハ) この場合の走者は、前項による打者の前の打順の者が一塁走者、一塁走者の前の打者が二塁走者、そして二塁走者の前の打者の者が三塁走者となる。

(ニ) この場合の代打および走者は認められる。

「中学生投手の投球制限統一ガイドライン」適用例

	第一日目	第二日目	第三日目	第四日目	第五日目	第六日目	備 考
投手A	7	3	休 休	4	6	予備日	二日目は上限3イニングまで、三日目は投手・捕手として出場できない。五日目の上限は6イニングまで投球できる。
投手B	2	3	1 休	休	7	予備日	3日間連続で投球した為、三日目第2試合目と四日目は投手、捕手として出場できない。
投手C	4	2	休 休	3	7	予備日	三日目は一日目、二日目で合計5イニングを超えている為、投手・捕手として出場できない。四日目、五日目は2日間で10イニングまで投球できる。
投手D	7	0	3 4	休	7	予備日	二日目登板なし、三日目のダブルヘッダーで両試合に登板した為、四日目は投手・手として出場できない。
投手E	2	3	0 7	休	7	予備日	三日目は二日目との合計が10イニングまで投球可能、四日目は二日目と三日目の合計投球数が5イニングを超えている為、投手・捕手として出場できない。
投手F	0	3	2 5	休	7	予備日	三日目は二日目との合計が10イニングまで投球可能、四日目は二日目と三日目の合計投球数が10イニングを超えている為、投手・捕手として出場できない。
投手G	0	2	3 0	7	休	予備日	二日目から3日間連続して登板している為、5日目は投手、捕手として出場できない。
投手H	7	雨天中止	7	3 休	休	7	四日目第2試合と五日目は三日目と四日目の連続する2日間で10イニング投球している為、投手・捕手として出場できない。
投手I	2	3	雨天中止	2 0	3	7	六日目は五日目との合計が10イニングまで投球することができる。

※数字は登板イニング数。「休」は投手、捕手として登板できない日。「0」は登板しなかった試合。

※指導者は、公式戦だけでなく、練習試合も対象となっていることを認識する。

「小学生投手の投球制限」適用例

※小学生は、1日6イニング、2日連続で8イニング以内とする

	第一日目	第二日目	第三日目	第四日目	第五日目	第六日目	備 考
投手A	6	2	一	2	6	予備日	1日目6イニング投球している為2日目は2イニングまで投球することができる。
投手B	4	4	一	4	4	予備日	2日連続で8イニング以内である為、二日目と五日目は4イニングまで投球することができる。
投手C	5	3	一	5	3	予備日	2日連続で8イニング以内である為、二日目と五日目は3イニングまで投球することができる。
投手D	6	雨天中止	6	一	4	4	2日連続で8イニング以内である為、五日目は4イニングまで投球することができる。
投手E	雨天中止	6	2	一	6	2	2日連続で8イニング以内である為、三日目と六日目は5イニングまで投球することができる。

第32回日本少年野球読売杯中日本大会組合せ（中学生の部）

	5月5日	5月4日	5月3日		支部名	チーム名
			A1 9:00	1	愛知西	名古屋富士ボーイズ
		A1 9:00		2	静岡県	スルガボーイズ
		A3 14:00	A2 11:30	3	福井県	福井東ボーイズ
				4	岐阜県	岐阜中央ボーイズ
			A3 14:00	5	愛知西	中京ボーイズ
		A2 11:30		6	北陸	白山能美ボーイズ
			B1 9:30	7	愛知東	愛知豊橋ボーイズ
				8	三重県	津ボーイズ
			B2 12:00	9	福井県	越前ボーイズ
				10	三重県	松阪ボーイズ
		B-3 14:00	B3 14:30	11	静岡県	浜松ボーイズ
				12	愛知西	名古屋緑ボーイズ
			C-1 9:30	13	愛知西	東海中央ボーイズ
				14	岐阜県	岐阜ボーイズ
			C-2 12:00	15	北陸	小松ボーイズ
				16	愛知東	西尾ボーイズ
			C-3 14:30	17	岐阜県	岐阜東ボーイズ
			C-1 9:00	18	愛知西	愛知知多ボーイズ
		C-3 14:00		19	福井県	若狭ボーイズ
				D-1 9:30	20	北陸
			D-2 12:00	21	愛知東	愛知豊川ボーイズ
			C-2 11:30	22	愛知西	東海ボーイズ
			D-3 14:30	23	三重県	伊勢志摩ボーイズ
				24	静岡県	島田ボーイズ
			E-1 10:00	25	北陸	富山東部ボーイズ
				26	静岡県	静岡駿府ボーイズ
		D-3 14:00	D-1 9:00	27	三重県	桑員ボーイズ
				E-2 12:30	28	岐阜県
				29	岐阜県	陶都ボーイズ
			F-1 10:00	30	愛知東	岡崎中央ボーイズ
				31	福井県	美方ボーイズ
			F-2 12:30	32	愛知西	愛知刈谷ボーイズ

A: 大飯球場
 B: 高浜中央球場
 C: 青葉球場
 D: 小浜市営球場
 E: 名田庄球場
 F: 美浜球場

福井4チーム・北陸4チーム・岐阜5チーム・愛知西7チーム・愛知東4チーム・静岡4チーム・三重4チーム

名古屋富士ボーイズ

代表	阿部 充則
監督	柳川 豊澤
コーチ	大嶽 卓
マネージャー	鳥居 広規
17	主将 大嶽 玄貴 3年
4	加藤 慈教 3年
7	生駒 一樹 3年
9	石黒 義規 3年
13	亀山 弘人 3年
15	藤本 成覇 3年
21	中原 豪 3年
23	西尾 柊哉 3年
24	大田 和歩 3年
27	高橋 洋光 3年
31	鳥居 旺雅 3年
32	土岐 晃優 3年
33	吉納 翼 3年
39	近藤 孝太郎 3年
41	梶野 颯人 3年
42	久野 陽斗 3年
43	飯盛 巧大 3年
46	中澤 征大 3年
52	柄澤 壮太郎 3年
53	大石 雄大 3年
54	大林 温 3年
59	神谷 晴斗 3年
66	大竹 雄大 3年
68	福士 将吾 3年

スルガボーイズ

代表	大前 和良
監督	工藤 隆
コーチ	榎山 浩志
マネージャー	白木 広治
15	主将 白木 英稔 3年
0	山本 楓馬 3年
1	西島 敦也 3年
4	泉 翔 3年
6	川瀬 喬也 3年
12	古牧 侯一朗 3年
19	山本 虎之介 3年
24	遠藤 琉偉 3年
25	渡邊 健 3年
26	渡邊 壮 3年
41	鈴木 聡一郎 3年
55	福原 俊吾 3年
77	二村 諒 3年
88	須田 大奨 3年
96	杉崎 幸風 3年

福井東ボーイズ

代表	土田英邦
監督	小林浩一
コーチ	木田茂紀
マネージャー	竹澤新司
3	主将 宮永翔 3年
1	田中颯希 3年
2	中尾真太郎 3年
4	アブダルア-ロン 1年
5	竹島礼人 2年
6	中村和匡 3年
8	今出大斗 1年
10	田中陸晴 2年
11	澤辺琉生 2年
15	小玉慎之佑 3年
18	鈴木智徳 3年
23	阿部将輝 2年
24	池上虎汰 2年
37	木村心平 1年
79	宮澤凌真 3年

岐阜中央ボーイズ

代表	澤田 和尚
監督	吉口 晶
コーチ	長尾 博好
マネージャー	渡辺 信比呂
7	主将 清水 祐吾 3年
1	小島 魁人 3年
2	毛利 水樹 3年
3	行方 丈 2年
10	川島 大空 3年
12	木村 颯馬 3年
13	森本 浩由 3年
14	伊藤 駿 2年
15	小川 智也 3年
16	稲葉 孝介 3年
17	小濱 優人 2年
18	菊池 直哉 3年
19	清水 結友 3年
20	山田 真大 3年
21	河村 蒼摩 2年
22	若山 湊 2年
24	中西 流空 2年
26	松倉 諒吾 3年
27	渡辺 泰地 3年
28	高橋 大河 2年
34	松村 海渡 3年
35	山口 魁聖 3年
36	田中 裕基 3年
37	渡辺 琢水 3年
38	山中 大空 3年

中京ボーイズ

代表	山口 護
監督	福長 博幸
コーチ	中谷 光則
マネージャー	橋本 伸仁
10	主将 阪本 乃稀 3年
2	松本 輝希 2年
3	渡辺 光咲 3年
4	宮本 光司郎 3年
5	曾根 颯二 3年
6	平田 響 3年
7	荒木 一斗 3年
8	中谷 友二 3年
9	富永 峻太 2年
11	森 涼太 2年
12	岡原 大智 2年
14	奥山 侑希 2年
15	田羽多 秀征 3年
18	國兼 大聖 3年
19	加治 悠馬 2年
21	安藤 昂輝 3年
23	奥山 昇吾 3年
24	磯部 玲王 3年
33	南羽坪 優汰 2年
55	小瀬 舜 3年
71	小林 良伍 2年
72	石原 優海 2年

白山能美ボーイズ

代表	中町 光教
監督	金田 肇
コーチ	堀畑 英明
マネージャー	塩谷 克巳
4	主将 沖 千紘 3年
1	塩谷 友葵 3年
2	南口 零 2年
3	供田 昂大 2年
5	伊藤 幸大朗 2年
6	吉田 陸人 3年
7	廣野 昂紀 3年
8	越村 和史 3年
9	安藤 暖 3年
10	清水 剣音 3年
12	岩田 大澄 2年
15	吉田 和樹 2年
16	平澤 大翔 2年
18	南 薫仁 3年
19	弥三谷 大雅 2年
56	近藤 大貴 2年

愛知豊橋ボーイズ

代表	渡辺 一史
監督	中野 哲伸
コーチ	鈴木 琢也
マネージャー	高祖 一好
5	主将 尾崎 堅清 3年
0	濱田 慶太 2年
1	今泉 公希 3年
2	大林 宥輝 3年
4	藤田 大翔 3年
6	鈴木 聖人 3年
7	神谷 誘希 2年
8	白井 真弘 2年
10	宮地 陸翔 2年
11	立花 祥希 2年
12	大澤 琉美 2年
14	奥本 拳司郎 2年
15	原岡 龍世 2年
16	米村 郁哉 3年
18	西山 成哉 3年
19	坂口 健心 2年
21	渡邊 蒼大 2年
23	重松 陽向 3年
24	山内 悠瑠 2年
25	石川 大晟 2年
27	彦坂 藍斗 2年
28	村田 大騎 2年
31	富田 直弥 3年
44	梅田 迅 2年
55	夏目 佳明 2年

津ボーイズ

代表	西村 文雄
監督	松本 直也
コーチ	別所 則幸
マネージャー	伊藤 孝洋
55	主将 加藤 英俊 3年
0	加藤 優河 2年
2	萩 怜琉 2年
3	山川 永遠 3年
4	浦川 大和 2年
5	中島 憧音 2年
7	田中 大喜 2年
11	長嶋 利篤 2年
13	永井 裕也 2年
14	前川 右京 2年
16	池田 彪我 2年
18	井上 虎之助 2年
19	土井 俊毅 2年
21	伊藤 大智 3年
22	大洞 蓮斗 2年
24	山本 啓介 2年
26	松井 紫温 2年
28	横尾 友都 2年
31	金児 謙伸 3年
32	清水 大史 2年
34	松井 大河 2年
46	山尾 敢太 2年
52	田中 琉聖 2年
54	小林 大騎 2年
69	加藤 優弥 3年

越前ボーイズ

代表	近藤 正明
監督	谷上 誠
コーチ	京藤 慎吾
マネージャー	野口 愛子
1 主将	山下 翔也 3年
2	伊藤 優志 2年
3	近藤 祐樹 2年
4	吉尾 歩夢 3年
5	加藤 智大 2年
6	品川 侑生 2年
7	田中 喜基 2年
8	野口 大成 3年
9	三好 真育 3年
10	管原 颯大 3年
11	小原 侑己 3年
12	大塚 亮芽 2年
13	中山 優斗 2年
14	森下 優吾 2年
15	池川 虎来 2年
16	田中 虎太郎 2年
17	岡下 朔弥 2年
18	高橋 樹生 1年
19	中村 比呂 1年
20	川崎 優 1年
21	河井 大和 1年
22	若泉 天翔 1年
23	有明 怜恩 1年
24	伊藤 来輝 1年
25	森下 悠人 1年

松阪ボーイズ

代表	尾上 智也
監督	中森 裕哉
コーチ	下谷 一巳
マネージャー	森 博司
30 主将	中川 公平 3年
1	山本 勝斗 2年
3	花本 俊輝 2年
4	高木 洸弥 2年
5	床辺 翔太郎 3年
6	向井 優貴 2年
8	矢田 陽希 1年
10	中野 僚也 3年
11	真川 快人 1年
12	松山 心 3年
15	中村 歩夢 2年
18	小阪 悠生 3年
19	徳田 蔵之介 3年
21	松崎 宏飛 2年
22	田中 心晴 1年
25	長島 丞 2年
27	林 透垂 3年
39	岩城 拓磨 3年
51	梅谷 隼 1年

浜松ボーイズ

代表	山本 浩士
監督	中村 永司
コーチ	内野 広和
マネージャー	鈴木 清
2 主将	木村 一矢 3年
0	石津 宏志 3年
1	河合 圭聖 3年
3	齊藤 凌芽 3年
4	鈴木 税 3年
5	鈴木 駿 3年
6	星川 健太 3年
7	刑部 亮 3年
8	夏目 好誠 3年
9	袴田 颯太 3年
10	加藤 佑唯 3年
11	小野田 陸 3年
12	鎌田 成覇 3年
13	中濱 輝人 3年
14	小林 達生 3年
15	村松 陸杜 2年
16	清水 翔和 2年
17	加藤 椋大 2年
18	西尾 太一 2年
19	後藤 嘉来 2年

名古屋緑ボーイズ

代表	福間 保夫
監督	内藤 清貴
コーチ	永留 利幸
マネージャー	宮崎 真一
26 主将	宮崎 翔 3年
0	眞邊 盛那 3年
7	長谷川 裕也 3年
9	木村 空 3年
10	金澤 伸 3年
11	西 翔大 3年
13	柴 蒼輝 3年
18	高柴 義太 3年
19	山本 拓実 3年
21	石川 裕季 2年
23	松葉 弘成 3年
24	家田 悠暉 2年
29	杉本 凱 2年
33	竹内 大智 2年
36	山下 翔平 2年
41	林 直哉 2年
43	新美 和也 2年
46	白井 拓海 2年
53	柳瀬 仁 2年
54	岡田 陵汰 2年
55	中本 駿太 3年
66	豊田 健杜 2年
77	原 尚輝 2年
99	木次 俊介 3年

東海中央ボーイズ

代表	松尾 勝
監督	森 健郎
コーチ	阪野 治
マネージャー	平尾 吉崇
27 主将	印出 太一 3年
1	西村 友哉 3年
4	渡辺 翼 3年
5	伊藤 大賀 3年
6	柴田 大成 3年
8	平尾 大地 3年
9	安達 佑馬 3年
11	伊藤 風雅 3年
14	三木 健瑠 3年
15	余語 直樹 3年
16	山下 麻尋 3年
18	阿部 瑚太郎 3年
19	斎藤 優吾 3年
21	山口 真輝 3年
23	永井 陽太 3年
25	佐藤 崇信 3年
31	引地 快斗 3年
33	甲斐 聖人 3年
35	岩戸 隼樹 3年
46	唐川 友希 3年
51	望月 琢磨 3年
55	獵田 真之介 3年
61	武原 禅 3年
71	宮下 隼輔 2年
97	小堺 佑成 3年

岐阜ボーイズ

代表	大橋 和博
監督	中山 慎一
コーチ	土居 松太郎
マネージャー	服部 利枝
6 主将	服部 圭吾 3年
1	和下 脩貴 3年
2	盛迫 翔馬 3年
3	田中 亮成 3年
4	岡田 京馬 3年
5	渡邊 紘希 3年
7	棚橋 瑞牙 3年
8	吉安 功太郎 3年
9	林 輝希 3年
10	佐々木 泰 3年
11	森 大河 3年
12	大石 泰誠 3年
13	福田 一稀 3年
14	丹下 皓太 2年
15	下野 翔矢 2年
16	加納 睦也 2年
17	清水 亮汰 2年
18	田口 貴太 2年
19	石原 英弥 2年
20	古賀 太智 2年

小松ボーイズ

代表	中山 晃一
監督	河端 徹家
コーチ	奥村 知樹
マネージャー	宮崎 太郎
15 主将	中田 晴登 3年
5	寺田 凌 3年
6	松山 樹 3年
8	安田 船十 2年
10	中村 透己 2年
11	山本 拓未 3年
16	小林 隆伸 3年
17	吉田 竣希 2年
18	村井 洸太 3年
19	宮田 颯瑛 3年
20	北方 慈也 2年
22	福井 大雅 3年
24	奥村 涼太郎 3年
25	沖谷 優樹 2年
26	山田 遥斗 2年
28	宮前 倫太郎 3年
44	中橋 新 2年
46	中谷 聡 3年
51	中津 大和 3年
55	宮崎 太寿 2年

西尾ボーイズ

代表	榊原 隆弘
監督	岡田 良二
コーチ	佐橋 康伸
マネージャー	山口 直美
23 主将	榊原 三太 3年
4	有村 壘 3年
6	竹下 岳 3年
7	萬浪 一輝 2年
8	横山 晨 2年
9	岩瀬 宙夢 3年
10	鈴木 厚司志 2年
12	竹口 亮真 2年
13	西原 瞳真 2年
14	高橋 龍青 2年
15	杉浦 雄大 2年
16	加藤 圭悟 2年
19	切通 颯哉 2年
20	鳥居 蓮 2年
21	山梨 公嗣 2年
22	岩瀬 仁 2年
25	中村 崇一郎 2年
26	永野 峻也 2年
27	横井 源希 2年
32	倉橋 徹 3年
33	山口 大哉 3年
51	鎌倉 聡摩 2年

岐阜東ボーイズ

代表	大川 文隆		
監督	矢口 政人		
コーチ	坪井 教幸		
マネージャー	二村 孝廣		
66	主将	二村 颯馬	3年
0		千葉 迅人	3年
6		児玉 有生	3年
8		徳永 智之	3年
9		伊藤 大悟	3年
19		朝田 康聖	3年
26		玉田 嵩	3年
28		中島 大樹	3年
29		寺村 拓海	3年
30		佐田 卓弥	3年
31		山内 一起	3年
32		藤吉 絢琉	3年
34		山口 航輝	3年
35		長尾 一聖	3年
37		奥田 裕也	3年
44		森 昂	3年
47		佐藤 慶志朗	3年
51		尾口 巧実	3年
52		山田 祥大	3年
55		飯沼 元基	3年
56		高木 幹太	3年
73		北村 晃	3年
75		笠原 志依真	3年

愛知知多ボーイズ

代表	濱野 晃一		
監督	齋藤 範彰		
コーチ	尾関 利忠		
マネージャー	山田 輝佳		
1	主将	楠名 風樹	3年
0		山田 歩夢	3年
2		川本 光輝	3年
3		木部 翔太	3年
4		佐々木 岳	3年
5		古田 圭信	3年
6		杉浦 太一	3年
7		木原 黎明	3年
8		藤好 昂哉	3年
9		川田 伸太郎	3年
10		川合 功三	3年
11		山本 隆太	3年
17		安田 晋一朗	3年
18		指原 文翔	3年
19		山口 武流	3年
20		津田 昇太郎	3年
23		武田 楼馬	3年
31		三浦 向陽	3年
42		中村 有一郎	3年
51		高橋 京佑	3年
55		菊池 倅多	3年
56		木下 陽斗	3年

若狭ボーイズ

代表	石田 陽次		
監督	河端 好美		
コーチ	澤田 秀則		
マネージャー	松山 勇人		
10	主将	小堂 颯来	3年
1		幸鉢 悠樹	3年
2		古谷 颯汰	2年
3		高田 翼	3年
4		日比野 聖	3年
5		村松 凌伍	2年
6		和久田 晃兵	3年
7		太場 健翔	2年
8		西野 壮	3年
9		米田 宏壽	3年
11		中積 健之介	2年
13		高井 拓馬	3年
14		中野 弘基	2年
16		川淵 大夢	3年
18		飛永 悠真	2年
19		宇野 竜生	3年
20		高田 蓮汰	2年
21		一瀬 陽	3年
23		黒田 心	3年
24		原田 勇志郎	2年
26		井根本 陸矢	3年
30		前田 一步	2年
33		村松 和哉	2年
77		安藤 裕	2年
99		宮崎 翔	3年

高岡ボーイズ

代表	定塚 泰良		
監督	干場 崇永		
コーチ	小松田 義博		
マネージャー	長瀬 洋次		
11	主将	塚原 旺人	3年
1		吉江 一真	2年
2		細呂木 徳	2年
4		渋谷 潤	3年
5		鈴木 颯馬	3年
7		清水 琉世	3年
9		伊東 孝晃	2年
10		宮田 歩武	2年
12		北山 翔	3年
13		向郷 愁士	2年
14		樋口 拓哉	3年
15		長瀬 祥太	3年
18		宮崎 真生	3年
22		平尾 弦太	3年
23		山本 武蔵	3年
24		木藤 颯人	2年
25		西森 敦司	2年
26		上田 洸太郎	3年
27		宮嶋 奏輔	2年
32		中条 輝	3年
51		源 純弥	2年
55		片山 仁	2年

愛知豊川ボーイズ

代表	小野 敏弘		
監督	堀込 博久		
コーチ	山田 哲也		
マネージャー	山口 典彦		
10	主将	山口 翼	3年
1		鳥居 大夢	3年
2		宇井 隆晃	3年
4		松山 宏樹	3年
5		加藤 大楽	2年
8		豊田 圭吾	2年
11		伊藤 颯真	3年
12		相田 一輝	3年
15		竹本 大悟	3年
16		平川 柊汰	2年
17		鈴木 大樹	2年
20		宮城 佑弥	2年
22		彦坂 幸志	3年
23		女川 洋輔	2年
25		寺部 吟	2年
33		早川 玄一郎	2年
52		加藤 相思	2年
53		右高 俊輔	2年
56		永田 光人	2年
61		福田 圭竜	3年
81		井上 賢哉	3年

東海ボーイズ

代表	丸山 晋弘		
監督	杉浦 浩		
コーチ	中野 邦英		
マネージャー	前川 尚大		
46	主将	天野 健太	3年
6		中山 礼都	3年
10		後藤 航亮	3年
15		房野 史弥	2年
17		川瀬 譲二	2年
18		野崎 健太	2年
20		安藤 智哉	3年
22		草野 悠真	3年
34		田近 介人	2年
37		佐々木 亮人	3年
40		前川 彪之介	3年
56		青山 凌斗	3年
59		松下 舜哉	2年
61		新美 颯士	3年
62		新美 翔大	3年
71		山田 温人	3年
77		鈴木 眞尋	3年
80		相武 東吾	3年
91		井上 裕太	3年
98		松本 晃	3年
99		小山 勤太	3年

伊勢志摩ボーイズ

代表	石塚 勇		
監督	廣 肇		
コーチ	溝口 和広		
マネージャー	田所 伸吾		
56	主将	山田 航大	3年
1		中世古 翔海	2年
3		楠田 喬脩	3年
7		清水 大晟	3年
12		鈴木 優空	2年
14		石橋 利久	2年
15		大田 悠翔	3年
16		宮田 慶希	3年
17		山原 晴斗	3年
18		山田 大介	3年
19		中村 誌龍	3年
21		山本 翔平	3年
42		川岸 聖來	3年
51		山口 慎之介	3年
53		西村 龍星	3年
55		奥村 拓都	3年

島田ボーイズ

代表	森 秀樹		
監督	鈴木 亨		
コーチ	石間 亘		
マネージャー	興津 和長		
37	主将	大畑 涼介	3年
5		松村 駿	3年
6		蒔田 周悟	3年
7		小田 翔也	3年
8		今西 洋翔	3年
10		伊藤 翔太郎	3年
11		細川 寛貴	3年
13		野崎 欧介	3年
18		加藤 大登	2年
22		沼田 海妃	3年
26		蒔田 明日翔	3年
33		阿隅 佳士	3年
34		佐野 順正	3年
35		甲斐 匠馬	3年
44		藪崎 恭介	3年
46		鈴木 駿介	3年
47		和田 翔真	2年
53		中村 瑛	2年
54		鈴木 想良	2年
55		落合 陸也	2年
56		村松 星哉	2年
66		松浦 快斗	2年
77		杉本 冬弥	2年
78		坂本 真人	3年
99		久保山 海杜	3年

富山東部ボーイズ

代表	柚木 隆
監督	殿村 和久
コーチ	城尾 敏晴
マネージャー	野村 美和
4	主将 幅 勇太 3年
1	中尾 惇之介 3年
2	寺井 武蔵 3年
3	畑 修治 3年
5	栃山 魁星 3年
6	中村 愛暉 3年
7	野村 洸陽 3年
8	小森 来紗 3年
9	濱本 桂右 3年
10	中尾 照 2年
11	中村 祐太 3年

静岡駿府ボーイズ

代表	熊切 大介
監督	望月 淳
コーチ	棚山 正人
マネージャー	東 慶太郎
2	主将 岡村 虎夢 2年
1	小林 玲央 3年
3	野村 健斗 3年
4	山本 奏生 3年
5	酒井 凜太 3年
6	浅川 景哉 3年
7	徳元 聡 3年
8	名倉 碩孝 2年
9	竹久保 光希 3年
10	金澤 飛舞 3年
11	奥山 太陽 2年
12	竹久保 大翔 2年
13	市川 遥己 2年
14	石垣 快 2年
15	東 伯玖 2年
16	酒井 琥太郎 2年
17	今本 耀汰 2年
18	吉本 匠満 2年
19	中澤 大賀 2年
20	萩原 悠日 2年
21	植木 櫻太 2年
22	笠原 悠 2年
23	池ヶ谷 啓仁 2年
24	梅原 小太郎 3年

桑員ボーイズ

代表	新井勝彦
監督	鵜飼繁昌
コーチ	竹内大介
マネージャー	田端文博
10	主将 坂枝泰成 3年
1	位田瑠偉 3年
2	中島優 3年
3	浅生佳穂 3年
4	伊藤麗生 3年
5	橋本拳汰 3年
6	杉山優太 3年
7	谷口稜真 3年
8	伊藤悠成 3年
9	中村太陽 3年
11	竹森直樹 3年
13	鷺野礼於 3年
14	田所宗大 3年
15	館駿介 3年
16	齊藤拓海 3年
17	門脇洋介 3年
19	菊池恋翔 3年
20	山中皇 3年
22	浅井颯菜 3年
33	肥田優心 2年
35	川瀬誠也 2年

岐阜中濃ボーイズ

代表	河村 代之
監督	樋口 正和
コーチ	蛭川 由規
マネージャー	市原 隆司
3	主将 山本 寛太郎 3年
1	杉本 大和 3年
2	佐藤 貴太 3年
5	水野 颯太 3年
6	阿部 圭吾 3年
7	星 遥翔 3年
10	堀部 大樹 3年
11	久保田 裕太 3年
12	若尾 侑睦 3年
14	坂上 昂 3年
17	度會 真之介 2年
18	平良 拳晨 3年
20	古山 怜次郎 2年
22	奥 優成 3年
23	土松 創太 3年
25	加納 敬介 3年
30	藤木 優大 2年
31	小西 裕一郎 2年
33	市原 慶仁 3年
41	渡辺 大翔 3年
43	麻生 侑希 2年
55	森岡 健太郎 2年
91	鈴木 隆斗 2年
92	永江 慎之介 2年
93	加藤 淳志 2年

陶都ボーイズ

代表	杉山 淳
監督	後藤 清隆
コーチ	村田 将之
マネージャー	木村 伸孝
11	主将 土屋 大貴 3年
1	鵜飼 泰成 3年
2	大嶽 瑛太郎 3年
3	木村 昂之介 3年
5	渡邊 湧太 3年
6	白木 敦基 3年
8	渡邊 悠然 3年
10	二郷 大輝 3年
13	谷口 翔哉 3年
15	松島 功真 3年
18	榎原 伊織 3年
21	永井 僚 2年
22	柴田 想太 3年
24	傳村 亘平 2年
25	森 優太 3年
33	小竹 涉里 3年
44	市川 大翔 3年
45	澤野 由弥 2年
55	深津 悠 3年
65	富田 鉄平 2年

岡崎中央ボーイズ

代表	山本 敏彦
監督	川石 隆由
コーチ	勝田 栄二
マネージャー	中村 貴之
8	主将 中村 康貴 3年
2	田村 怜於 3年
4	籠谷 篤人 3年
5	福島 悠真 3年
6	木村龍一郎 3年
7	藤岡 輝也 3年
9	渡邊太偉志 3年
10	都築 輝慶 3年
11	柳田 圭偉 3年
12	川口 隼輝 2年
13	池下 孔 2年
14	早川 巧馬 3年
15	小菅 壘 2年
16	萩原 功至 2年
17	大竹 竜生 2年
18	児玉 悠生 3年
19	牧野虎太郎 3年
20	杉山 涼 2年
23	坂巻 希海 2年
26	天野 圭都 3年
31	齊藤 勇磨 3年
33	日柴喜亮太 3年
37	小野 純弥 2年
40	横井 悠真 2年
55	大河内晟次 3年

美方ボーイズ

代表	斎藤 勢津男
監督	野村 重徳
コーチ	岩本 直治
マネージャー	田辺 卓二
4	主将 岩本 憲伸 3年
10	村田 遵一 3年
11	松若 蓮 2年
12	丸山 千翔 2年
13	田中 竜雅 3年
14	松本 颯 2年
19	谷頭 幹太 3年
20	秋田 大我 3年
21	中村 樹希哉 3年
22	高木 風真 3年
24	松本 陽向 2年
26	前田 颯斗 3年
27	津田 太樹 3年
34	橋本 蒼汰 3年
48	田辺 翔万 3年
51	山下 将太 2年
52	川崎 真歩 3年
55	櫻井 凜太郎 3年

愛知刈谷ボーイズ

代表	神谷 貴雄
監督	西川 浩司
コーチ	村瀬 雅士
マネージャー	奥村 智浩
10	主将 梶野 圭二郎 3年
2	榎原 和真 3年
3	首藤 有登 3年
5	阿部 太紀 3年
6	佐瀬 吏 3年
7	泉野 魁斗 3年
8	奥田 智也 3年
11	久保木 慧 3年
13	前田 丞 3年
16	中橋 瞭 3年
17	塩谷 松平 3年
18	吉原 捷 3年
28	川畑 俊介 3年
29	青木 駿知 3年
31	野々村 有弥 2年
42	馬籠 皇成 2年
43	都築 洋人 2年
46	近藤 侑裕 2年

◆中日本大会歴代優勝・準優勝チーム◆(中学生の部)

		《 優 勝 》	《 準 優 勝 》
第 1回	(昭和61年)	岐阜クラブ(岐阜県)	岐阜少年レッズ(岐阜県)
第 2回	(昭和62年)	西濃ボーイズ(岐阜県)	新城ベアーズ(愛知県東)
第 3回	(昭和63年)	浜松スラッガーズ(静岡県)	新城ベアーズ(愛知県東)
第 4回	(平成 元年)	春日井ボーイズ(愛知県西)	名古屋ファイターズ(愛知県西)
第 5回	(平成 2年)	東名古屋スターズ(愛知県西)	東海チャレンジャー(愛知県西)
第 6回	(平成 3年)	西濃ボーイズ(岐阜県)	四日市トップエース(三重県)
第 7回	(平成 4年)	鯖江ボーイズ(福井県)	四日市トップエース(三重県)
第 8回	(平成 5年)	名古屋フレンズ(愛知県西)	西濃ボーイズ(岐阜県)
第 9回	(平成 6年)	四日市トップエース(三重県)	鯖江ボーイズ(福井県)
第10回	(平成 7年)	春日井ボーイズ(愛知県西)	東海チャレンジャー(愛知県西)
第11回	(平成 8年)	名古屋ファイターズ(愛知県西)	岐阜クラブ(岐阜県)
第12回	(平成 9年)	岐阜ビクトリー(岐阜県)	小牧中央ボーイズ(愛知県西)
第13回	(平成10年)	名古屋フレンズ(愛知県西)	三国メジャーボーイズ(福井県)
第14回	(平成11年)	鯖江ボーイズ(福井県)	オール豊川(愛知県東)
第15回	(平成12年)	岐阜ビクトリー(岐阜県)	オール豊川(愛知県東)
第16回	(平成13年)	津ボーイズ(三重県)	岐阜ビクトリー(岐阜県)
第17回	(平成14年)	オール豊川(愛知県東)	愛知江南ボーイズ(愛知県西)
第18回	(平成15年)	岐阜少年レッズ(岐阜県)	名古屋フレンズ(愛知県西)
第19回	(平成16年)	東海チャレンジャー(愛知県西)	名古屋フレンズ(愛知県西)
第20回	(平成17年)	四日市トップエース(三重県)	愛知知多ボーイズ(愛知県西)
第21回	(平成18年)	春日井ボーイズ(愛知県西)	東海チャレンジャー(愛知県西)
第22回	(平成19年)	岡崎葵ボーイズ(愛知県東)	岐阜少年レッズ(岐阜県)
第23回	(平成20年)	伊勢ジャガーズ(三重県)	豊橋スカイラークス(愛知県東)
第24回	(平成21年)	四日市トップエース(三重県)	福井中学ボーイズ(福井県)
第25回	(平成22年)	愛知尾州ボーイズ(愛知県西)	四日市トップエース(三重県)
第26回	(平成23年)	東海チャレンジャー(愛知県西)	伊勢ジャガーズ(三重県)
第27回	(平成24年)	愛知瀬戸ボーイズ(愛知県西)	伊勢ジャガーズ(三重県)
第28回	(平成25年)	白山能美ボーイズ(北陸)	愛知尾州ボーイズ(愛知県西)
第29回	(平成26年)	愛知尾州ボーイズ(愛知県西)	岐阜青山ボーイズ(岐阜県)
第30回	(平成27年)	愛知瀬戸ボーイズ(愛知県西)	津ボーイズ(三重県)
第31回	(平成28年)	桑員ボーイズ(三重県)	東海ボーイズ(愛知県西)
第32回	(平成29年)		



何が悪い。

新聞読んで

未知を開こう。

読売 **中高生** 新聞

毎週金曜日発行 1か月780円(税込み)

購読のお申し込みは、最寄りのYC(読売新聞販売店)、または
0120-4343-81 [9:00~21:00]

読売中高生新聞

検索